

創立110周年 スローガン	立教182年 活動方針
「創立110周年に向けて、 各教会が話し合い心を定めて、 一手一つで通ろう！」	「おやさまのひながたとは、 ようぼくを育て増やすこと」 ・初席者 104名 ・中席者 280名

◇教祖御誕生祭・婦人会総会◇

教祖御誕生祭：4月18日午前10時執行
婦人会総会：4月19日午前9時半式典

◇全教一斉ひのきしんデー◇

4月29日(祝)お近くの会場へ家族みんなで参加しましょう。
会場はお近くの教会が「教区支部情報ねっと」でお調べ下さい。

◇春の学生おぢばがえり終了◇

前夜祭(3/27)式典・直属アワー(3/28)には、
網走大教会から7名の学生が参加した。



発行所
天理教網走大教会
布教部出版広報掛
〒093-0073
網走市北3条西6丁目
TEL 0152-43-2227
FAX 0152-44-2227

大教会三月月次祭

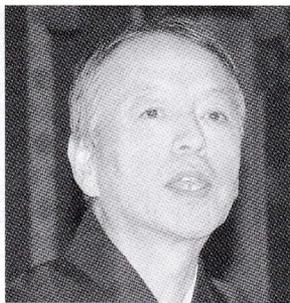
大教会3月の月次祭は、12日午前10時から大教会長祭主のもと、執行された。

大教会長は祭文で、親神様の御守護に御礼申し上げた後、「今月は春の学生おぢばがえりや、少年会総会が控えておりますので、一人でも多くの参加者を御守護頂きますようお願い申し上げます。又、先月より真柱様の身上が緩やかに回復の御守護を頂くとともに、おさづけの理の拝戴が、

再開されましたこと心より厚く御礼申し上げます。この度の親神様のお仕込みにより、おさづけの理の重さを改めて痛感させて頂きました。私共一同は、この尊き旬に今一度、おやさまが定命を二十五年縮めてまでもさづけの理をお渡し下された元一日に立ち返り、布教を軸に、おさづけ取次ぎに邁進させていただく所存でございます。」と奏上した。
その後座りづとめ・十二下りのてをどりが勤められ、参拝者は共に勇んでみかぐらうたを唱和した。

神殿講話

細木 善信 役員



神殿講話要旨

人の御守護	
中席	初席
3月	
12席	2席
累計	
13席	2席

▼親々への感謝を忘れずに▲
私は、昨年還暦を迎えさせて頂きました。60歳の誕生日に、赤いチャンチャンコと、赤いベレーボウのような帽子を着せられまして、家族にお祝いしてもらった時に思いました。私は、幸せなのではないだろうか。いや、喜びが足りない、もっと喜ばなければならぬのではないかと、と思っただけです。
私が結婚して、教会長の理を頂き、4人の子供を授かり、出来はそれなりですが、お道

が大好きな子供たち。みなそれぞれ生き生きとして親子兄弟が仲が良いこと。更に、私の父が52歳で出直していますので、父より元気で長生きしていることなどを考えると、幸せと言うべきなのでしょう。振り返りますと、この幸せの根底には、両親がお道を真剣につとめてくれた道があったことが大きいと思っております。
私は、細木家の養子に生まれましたが、生まれの瀬川家の信仰の道を考えますと、信仰初代の曾祖母、祖父、父母と、どんな節に出遭おうとも、教祖を頼りに親神様の御守護を疑わず、一途にたすけ一条に道を通って下さった伏せ込みのお陰と感謝する次第であります。
きっと、自分にもやりたいことがあったらうし、もっと楽な生活をしたかったと思っただかもしれません。しかし、道の上につとめることが、子や孫達がかきつと結構な道を通ってくれるに違いないと願い、たんのうして通ってくれたことを思うと、今の自分が適当な通り方をするのは、苦勞して通ってくれた祖父母、両親の苦勞が無駄になってしまふと考えると、真剣に通らなくてはならないと思うのです。親が残してくれた言葉や行動というのは、大きい、と感じています。